

個別課題:地域連携情報シートを活用する
(令和元年7月1日～12月末日)

施設名:	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Act (改善)
2 大阪大学医学部附属病院	地域連携情報シートを活用する	大阪府がん診療連携協議会緩和ケア部会の方針に従い、当院では令和1年度から保健医療福祉ネットワーク部に地域連携情報シートを活用して頂く様に働きかけ、緩和ケア目的の地域の医療機関への診療情報提供にシートの運用を9月から開始した。	令和1年の当院の地域連携情報シートの使用件数は9月から12月にかけて1件である。	地域連携情報シートの幅広い運用には実際にそれを記載する医師やコメディカル・スタッフのシートへの理解が必要である為、院内の様々な診療科や病棟に働きかけ、来年度の使用件数を5件に増やす。